

問四 — 線部①とありますが、小倉先生のこの言葉を受けた眠人の内面をわかりやすく説明しなさい。

問五 — 線部②とありますが、「小倉先生の作戦」とはどのようなものですか。わかりやすく説明しなさい。

問六 — 線部③・⑤について、後の問いに答えなさい。

(1) — 線部③は、どのようなことを受けてなされた言動ですか。解答欄の形式に合わせて、本文中から十五字以内で抜き出しなさい。
 ということ。

(2) — 線部⑤の説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア — 線部③の言動の効果が感じられなかったため、田中やクラスメイトに自分の思いをやりわりと伝えようと思って取った行動である。

イ — 線部③の言動がかえって自分の立場を悪くしたと感じ、田中やクラスメイトの悪ふざけを食い止めようと思って取った行動である。

ウ — 線部③の言動の意図が伝わらなかったため、さらに言葉を継ぎ、クラスの雰囲気をやかなものにして取った行動である。

エ — 線部③の言動の後、田中をはじめとするクラスメイトの自分に対するさらなる攻撃をかわそうとする意図が込められた行動である。

オ — 線部③の言動の意味を、再度わかりやすく伝え、自分のクラス内の立場は維持しつつ他の生徒にも注目させようとする行動である。

問七 — 線部④はどういうことを言っていますか。その説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 調子に乗って眠人をからかう田中に対する適切な注意ではあるものの、それは自分自身に厄介な問題が降りかからないように距離を置くものであって、内心では田中の発言をおもしろがっているように眠人には思われたということ。

イ クラスメイトの感情を左右するほどの大事な話題を、笑いにすり替えようとする田中の発言に、憤りを感じてはいるが、そこには一度注意しておけば自然に雰囲気は落ち着くに違いないという安易な見方がうかがえたということ。

ウ 眠人を批判的に見ており、さくら子を守るために眠人に警告しておきたいと思っていたが、意外にも田中が冗談交じりで適切なことを発言してくれたため、責任感から解放されて安堵しているように眠人には思われたということ。

エ 笑いを誘うような田中の発言ではあるが、そこには眠人の日常的な言動に対する痛烈な批判が込められており、田中と同じ思いを持つてはいても、自分は直接に関わりたくないという意志がクラスメイトに感じられたということ。

オ 田中と眠人が冗談を言い合っても傷ついたりはない関係であることを知っており、親しい関係にない者は田中と同じように眠人を笑いものにするようなことは控えておこうと思っっているような態度がクラスメイトにうかがえたということ。

問八 次に挙げるのは、本文を扱った授業で先生が説明した内容と、その板書です。
 I II は五字以内、 III は十字以内とします。

I III に本文中の適切な言葉を抜き出して入

〈先生の説明〉

小倉先生のことを批判的に見ている眠人ですが、彼も小倉先生と同様のことをしていますね。それは学校内の集団はすぐに **I** という状態を作つて、ある一人に話題の矛先を向けようとするという認識のもとで成り立った行動です。小倉先生も眠人も、その行動の是非はともかく、このような場合によればよいのかよくわかっているようです。眠人の言葉を借りれば、

II を引き起こすようにするのです。

このような形で本文を読めば、本文のテーマは「集団としての学校」、それは **III** であると言えそうですね。

〈板書〉

学校内の集団は **I** という状態を作る

|| **III** |

それを避けるための方法

←

集団に **II** を引き起こす

II

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(四十点)

(篠田謙一『科博と科学 地球の宝を守る』)

著作権許諾申請中

問一 ——線部「このような情況」とはどのような「情況」ですか。本文全体をふまえて一五〇字以内で説明しなさい。

問二 あなた自身は、今後、「科学」に対してどのような姿勢でのぞみたいと思いますか。本文の例を用いず、具体的に三〇〇字以内で述べなさい。
(このページで、問題は終わりです。)